

伊野商業高等学校

キャリアビジネス科 和紙研究会

高校生ボランティア・アワード2024

「世界を彩る文化発信！！」 ～土佐和紙をもっと身近なものに～

○高知県の伝統工芸品って素敵だな！！

私たち和紙研究会が所属する伊野商業高校では、過去十数年にわたって地域の特産品と深い関わりを築いてきました。
特に、伊野商業高校が位置する高知県の町の伝統工芸品である土佐和紙には、数多くの魅力や1000年以上にもわたる歴史があり、高知県の特産品として胸を張って自慢ができるものです。
しかし、そんな土佐和紙ですが、認知度の低さや後継者不足が課題となっており、私たち和紙研究会はそんな土佐和紙の課題を解決すべく活動しています。

○土佐和紙を広めたい！！

和紙研究会では「土佐和紙で世界を彩る」をスローガンに、より多くの人に土佐和紙の多様性や美しさ、手触りを実感してもらうことを目的に、販売活動やイベントの運営などを行っています。

「土佐和紙で世界を彩る」

○様々な年代に知ってほしい！

私たち和紙研究会は、年齢・性別関係なく、より多くの人が和紙の魅力に触れることができる場を作りたいと考えています。
そのための一歩として、子供たちに向けた土佐和紙を使ったフォトフレーム製作教室を行ったり、土佐和紙で作られたアクセサリーなどを女性向けに販売しています。



「1000年続く思いを繋ぐ」 ～和紙で世界に架け橋を～

みんなが知らない和紙の多様性！？

環境に配慮した可愛い風船！ エコロジー和紙風船！！

結婚式などの特別な場でバルーンリリースを行いたいとき、ゴム風船では環境に影響を及ぼすゴミが出ることがありますが、和紙で作られたエコロジー和紙風船だと日光や水によって分解される100%自然の原料で作られているため環境に配慮することができます。



世界の文化財を千年守る！

美術品の保存・修復に必要不可欠！

実は土佐和紙は海を越え、世界で活躍しています。例えば、フランスのパリにあるルーブル美術館やアメリカ合衆国のニューヨークに位置するメトロポリタン美術館では、美術品の修復に土佐和紙が使用されています。そのため、アーティスト達の中で土佐和紙はとても有名で、必要不可欠な存在と言われています。もしかしたら、皆様も知っている有名な絵画にも土佐和紙が使用されているのかもしれないですね。

今までの活動内容

1. 夏休みこども教室

私たち和紙研究会は、地元の子供たちにも自分たちが住む地域の特産品である土佐和紙に触れてもらい、関心を持ってもらうことを目的として、数年前から地域の子供たちと夏休みに、和紙を使った工作を行う「夏休みこども教室」を行っています。

夏休みこども教室では、内容の考案から試作、実施まで自分たちで行っています。様々なアクシデントも起こりますが、子供たちの嬉しそうな反応をやりがいに活動してきました。

2023年の活動では、和紙を使ったフォトフレームを題材とした教室を行いました。準備段階から様々な問題点とぶつかりましたが、改善を繰り返し、無事に開催することができました。

子供たちと交流する中で、子供たちの斬新なアイデアに影響を受け、子供たちも私たちも和紙について更なる興味を持つことができるきっかけとなりました。

今年も、すでに「夏休みこども教室」の開催に向け、日程や内容の話し合いを進めており、今まで以上に和紙の面白さや多様性を感じてもらえる活動にできるよう努力していきます。



2. 手作り和紙商品の販売

私たちは、県内のイベントで和紙を使用した手作りの商品を販売しています。商品の中にはイヤリングやご祝儀袋など様々な年齢や性別のお客様に手に取って頂けるような商品を販売しています。



2024年4月には、高知県高知市で開催された「学生がつくるわかくさマルシェ」に参加し、収益全額を石川県能登半島地震の被災地域へと寄付させていただきました。

3. オリジナル名刺の作成

他にも、和紙を身近に感じていただく為の第一歩として、高知県出身の牧野富太郎博士をモチーフとしたオリジナル名刺を作成しました。

完成した名刺は、イベントなどの様々な機会にお配りすることで、沢山の方に触れていただきました。



「土佐和紙をもっと身近なものに」

私たちは今まで高知県内では販売やイベントを通して積極的に土佐和紙を発信してきましたが、全国的にみると土佐和紙はまだあまり知られていません。そこで、私たちは今までの活動を続けながらも本格的に全国へと活動範囲を広げていきたいと考えています。

今回のボランティアアワードへの参加もそんな思いの大きな一歩にしたいと考えています。

次なる活動の計画として、私たちは県外での和紙を使った商品の販売や観光客に向けたイベントへの参加を考えています。

私たちの活動が、少しでも地域活性化につながり、土佐和紙という素晴らしい技術が世界へと発信されることにつながることを願って、これからも活動を積極的に行っていきたいと考えています。



今まで 高知に土佐和紙を広げる

土佐和紙を使った商品の販売
土佐和紙を広めるイベント

これから 全国に土佐和紙を広げる

全国に向けた発信活動

最終的な目標 後継者不足解消



和紙研究会

和紙研究会は、高知県立伊野商業高等学校キャリアビジネス科の生徒で構成されています。
検定合格と商品開発を大きな目標とする「商業技術部」内のプロジェクトチームとして発足しました。
現在は、本校の地元であるいの町の特産品「土佐和紙」に関する様々な活動を行っています。

活動は主に、いの町や高知市内で行っており、土佐和紙の魅力を発信し、「土佐和紙で世界を彩る」をスローガンに、様々な人に知ってもらえるイベントを企画・運営しています。